

第 44 回防錆防食技術発表大会

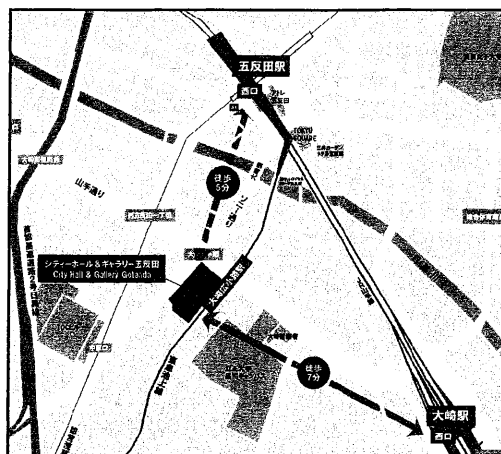
主 催：一般社団法人 日本防錆技術協会

協 賛：(一社) 軽金属学会、(一社) 色材協会、(一社) 樹脂ライニング工業会、ステンレス協会、石油連盟、全国鍍金工業組合連合会、(一社) 電気学会、(公社) 土木学会、(一社) 日本アルミニウム協会、(一財) 日本ウエザリングテストセンター、(一社) 日本ガス協会、(一社) 日本機械学会、(一社) 日本橋梁建設協会、(一社) 日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会、(一社) 日本建材・住宅設備産業協会、(一社) 日本建設業連合会、(一社) 日本建築学会、日本建築仕上学会、日本鋳業協会 鉛亜鉛需要開発センター、(一社) 日本鋼構造協会、(公社) 日本コンクリート工学会、(公社) 日本材料学会、(一社) 日本産業機械工業会、(公社) 日本水道協会、(一社) 日本鉄鋼協会、(一社) 日本鉄鋼連盟、(一財) 日本電子部品信頼性センター、日本塗装技術協会、(一社) 日本塗装工業会、(一財) 日本塗料検査協会、(一社) 日本塗料工業会、(公社) 日本プラントメンテナンス協会、日本溶射工業会、(一社) 日本溶射学会、(一社) 日本溶融亜鉛鍍金協会、日本溶融アルミニウムめっき協会、(一社) 表面技術協会、(公社) 腐食防食学会、防食・補修工法研究会 (50音順)

会 期：令和 6 年 7 月 4 日(木) ～ 5 日(金)

会 場：シティホール&ギャラリー五反田
五反田 JP ビルディング 3 階
TEL 03-5747-9111

JR・都営地下鉄 五反田駅
西口より徒歩 5 分
〒141-0031
東京都品川区西五反田 8-4-13



会 費：

単位：円

区 分	令和 6 年 6 月 24 日 (月) まで	令和 6 年 6 月 25 日 (火) ～ 当日
当協会会員*	21,000	23,000
第 64 回防錆技術学校受講生	21,000	23,000
協賛学協会会員	21,000	23,000
一 般	25,000	27,000
学 生	8,000	8,000

(*：正、法人・個人賛助、防錆管理士会会員) (消費税 10% 含む)
登録番号 T7010405010537

発表大会でのご発表につきまして、ビデオ撮影、写真撮影、録音などは、禁止します。
会場内での PC の使用は休憩時間のみとし、発表中の使用は禁止します。

申し込み問合せ先 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 309
一般社団法人 日本防錆技術協会 第 44 回防錆防食技術発表大会事務局
TEL 03-3434-0451 FAX 03-3434-0452

第 44 回防錆防食技術発表大会プログラム

第 1 日 7 月 4 日 (木)

時 間	内 容
9:05	開会のあいさつ
腐食 [座長：長谷川 完]	
9:10 } 9:30	101 海洋鋼構造物のマクロセル腐食を再現する実験系の提案 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 東京理科大学 ○橋本 永手 港湾空港技術研究所 山路 徹、小池賢太郎 鹿児島大学 出口 青空 </div>
9:30 } 9:50	102 安定同位体を用いたさび層中の塩化物イオンの透過挙動 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 日本製鉄(株) ○菅江 清信、大塚 康代 日鉄テクノロジー(株) 上村 隆之 </div>
9:50 } 10:10	103 定電位試験によるSUS420鋼の孔食発生メカニズム解析 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 富士電機(株) ○阿部 陽介、都甲 文享 </div>
10:10 } 10:30	104 大気暴露した鉄鋼材料の腐食と表面電位分布との関連 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 旭川工高専 ○河村 風花、山崎聡之朗、齋藤 向葵 〃 西田 奎将、千葉 誠 </div>
休 憩 (10分)	
腐食事例・腐食抑制剤 [座長：橋本 永手]	
10:40 } 10:55	事例001 長期暴露された地中埋設鋼構造物の腐食状況と対策例 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 東日本電信電話 ○塚田 惇一、大河原勝良、大木 翔太、折口 壮志 </div>
10:55 } 11:15	105 好気性微生物の代謝による鉄筋コンクリートの腐食抑制技術の開発 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 安藤ハザマ ○林 俊斉、中村 孝道、齋藤 淳 静岡理工科大学 西田 孝弘 愛媛大学 河合 慶有 港湾空港技術研究所 小池賢太郎 </div>
11:15 } 11:35	106 ゼオライト充填による光硬化樹脂の耐食性向上効果 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 日本大学大学院 ○高井 駿、齋藤 光平 日本大学 酒井 哲也、三友 信夫 東京工業大学 Kurniawan Winarto、久保内昌敏 </div>
昼 休 憩 (50分)	
特別講演 I [司会：審良 善和]	
12:25 } 13:15	「JASO M 609自動車腐食試験法の改正」 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 自動車技術会 材料部会 腐食試験法小委員会 リーダー トヨタ自動車(株) 川口 博史 氏 </div>
休 憩 (10分)	

素地調整・前処理 [座長：富山 禎仁]	
13：25 13：45	107 ヒドロキシ酸系防錆剤による錆除去工法 スズカフェイン(株) ○山田 新、佐藤 博昭、中西 功 建設塗装工業(株) 鈴木 隼人
13：45 14：05	108 レーザークリーニング工法による鋼橋塗装メンテナンスの提案 材料システム研究所 ○京 将司 (一社)クリーンレーザー工法協会 新川 光浩 クリーンレーザージャパン(株) 本村 孔作
休憩 (10分)	
塗装・塗料 [座長：志鶴 真介]	
14：15 14：35	109 塗膜へのカプセル分散による自己修復性の付与とこの寒冷地耐性 旭川高専 ○高田 りん、千葉 誠
14：35 14：55	110 アルミニウム材料表面への自己修復性塗膜形成について ～アノード酸化皮膜細孔を利用した自己修復性塗膜～ 旭川工専 ○大村 祥矢、高田 りん、千葉 誠
14：55 15：15	111 鋼構造物への適用に向けた粉体塗料の防食性能に関する検討 (公財) 鉄道総合技術研究所 ○山中 翔、坂本 達朗 (株)トウペ 木村 武久、吉村 秀治
休憩 (10分)	
めっき・溶射 [座長：古吟 孝]	
15：25 15：45	112 36年間暴露したZn溶射鋼管の皮膜組成変化と防錆効果 綜研テクニックス(株) ○武井 正幸
15：45 16：05	113 溶融亜鉛めっきに含まれるPbやBiが与える耐食性への影響評価 鹿児島大学大学院 ○富永 裕人 鹿児島大学学術研究院 審良 善和、山口 明伸 シーケー金属(株) 大橋 一善、清水 友也
休憩 (10分)	
第63回防錆技術学校優秀論文賞 [座長：坂本 達朗]	
16：15 16：35	114 停止保管中における排熱回収ボイラ伝熱管外面の腐食と対策 東京電力ホールディングス(株) ○平崎 敏史
16：35 16：55	115 鉄道橋の塗装工事における現状と維持管理のこれからについての考察 日綜産業(株) ○星野 佑介
休憩 (5分)	
製品技術発表 [司会：事務局]	
17：00 17：15	製001 高耐久性防水・防食システムULTRA-WAX-TAPE SYSTEM 阿南電機(株) ○森 俊司
17：15 17：30	製002 パルスレーザー照射機を用いた塗膜除去方法 (JPL法) (一社)パルスレーザー振興協会 平山 武夫
17：40 18：30	技術交流会

第2日 7月5日(金)

時 間	内 容
促進・暴露試験 [座長：三輪 貴志]	
9:00 }	201 複合サイクル腐食試験中の腐食モニタリングによる腐食メカニズムの検討
9:20	日本製鉄(株) ○出路 丈時 日鉄テクノロジー(株) 上村 隆之
9:20 }	202 模擬構造物を使用した大気暴露試験—銚子10年目の暴露試験片の表面変化—
9:40	(一財)日本ウエザリングテストセンター ○額賀 圭介
9:40 }	203 土中に51年間埋設された各種塗覆装鋼管の防食性評価
10:00	日鉄エンジニアリング(株) ○金田 文香、佐藤 弘隆
休 憩 (10分)	
電気防食 I [座長：鈴木千代子]	
10:10 }	204 RC構造物に適用される電気防食工法の モニタリング位置の違いが防食効果に及ぼす影響
10:30	鹿児島大学大学院 ○柿園 愛菜、出口 青空 鹿児島大学学術研究院 審良 善和、山口 明伸
10:30 }	205 アノードベッドの設置に関する一考察
10:50	防食・補修工法研究会 ○柏木 達夫
休 憩 (10分)	
電気防食 II [座長：藤城 正樹]	
11:00 }	206 海水練りコンクリートへの材齢初期からの電気防食の適用による防食効果
11:20	九州大学大学院 ○野澤 郁人、福永 隆之、濱田 秀則 (株)ナカポーテック 大谷 俊介
11:20 }	207 海水練りコンクリート中鉄筋への太陽光発電を用いた電気防食の 適用に関する研究
11:40	九州大学 ○島津 有希、井ノ坂史弥、野澤 郁人 〃 福永 隆之、濱田 秀則 (株)ナカポーテック 染谷 望、小林 浩之
昼 休 憩 (50分)	
特別講演 II [司会：菅江 清信]	
12:30 }	「種々の腐食センサを用いた大気腐食モニタリング」
13:20	琉球大学 押川 渡 氏
休 憩 (10分)	
いまさら聞けない用語 [司会：西田 孝弘]	
13:30 }	「分極曲線測定」
13:50	(株)ナカポーテック ○小林 浩之

13:50 }	映 画 [司会：事務局]
14:00	[JR西日本山陰本線 鋼橋桁交換工事]
休 憩 (5分)	
試験・検査 [座長：松野 英則]	
14:05 }	208 海洋環境に長期暴露されたウレタンエラストマー被覆における 各種非破壊調査結果
14:25	港湾空港技術研究所 ○小池賢太郎、山路 徹 静岡理科大学 西田 孝弘
14:25 }	209 塗装鋼橋の下塗り塗料を対象とした赤外線による膜厚計測手法の検討
14:45	(公財)鉄道総合技術研究所 ○坂本 達朗、田中 裕志
14:45 }	210 促進試験機により作製した腐食鋼材の特性評価
15:05	(国研)土木研究所 ○島袋 智尋、富山 禎仁
休 憩 (10分)	
防錆剤Ⅰ [座長：城村 真衣]	
15:15 }	211 亜硝酸ナトリウムの箱型容器における防錆効果と成分濃度の実際
15:35	(株)イーパック ○近藤 裕樹、會田 敬三、松本加央里
15:35 }	212 乾燥剤の有効範囲の測定
15:55	日本化工機材(株) ○高橋 裕美
休 憩 (10分)	
防錆剤Ⅱ [座長：會田 敬三]	
16:05 }	213 各種紙材に梱包した鋼板に対する防錆油の防錆効果
16:25	出光興産(株) ○長瀬 直樹
16:25 }	214 温水環境における防錆剤の腐食抑制効果に及ぼす塩化物イオンの影響評価
16:45	東京ガスネットワーク ○大工原 毅、田沢 祐三、加藤 智也、中村 康朗
16:45 }	若手技術者優秀発表賞 表彰
16:55	

第44回 防錆防食技術発表大会参加申込書

送付日：令和6年 ____ 月 ____ 日

受付No. _____

会員種別	参加者氏名	技術交流会 出・欠	所属・役職名
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会社名			
住所	〒 _____		
連絡先責任者 所属・氏名			TEL FAX
e-mail	_____ @ _____		
会費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員（当協会正会員・賛助会員・防錆管理士会会員・協賛団体） ・ 第64回防錆技術学校受講生 受講No. _____ ・ 一般 ・ 学生 	_____ 名 _____ 円 _____ 名 _____ 円 _____ 名 _____ 円 _____ 名 _____ 円 計 _____ 名 _____ 円	
予稿集の 事前送付	要・不要	予稿集の事前送付をご希望の方は、送料を加えた額をお振り込み下さい。 1～2名 400円、3～4名 1,100円、5～8名 1,500円	

申込：所要事項をご記入の上、FAX、郵送、又はE-mail (jacc@jacc^{イチ}1.or.jp) でお申し込み下さい。
QRコードよりWEBからのお申込みも可能です。

入金：請求書が必要な場合には、欄外に記載下さい。

振込先：三菱UFJ銀行 本店 当座：7658372

（シャ）ニホンボウセイギジユツキョウカイ
口座名：（一社）日本防錆技術協会



〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8

機械振興会館 309

一般社団法人日本防錆技術協会

<https://forms.gle/bAp5KBqW247926xT8>

TEL 03-3434-0451 FAX 03-3434-0452

第 44 回防錆防食技術発表大会

カタログコーナー並びに講演予稿集広告掲載のご案内

毎年開催いたしております「防錆防食技術発表大会」は、本年も7月4日(木)、5日(金)の二日間にわたり、「シティホール&ギャラリー五反田」において第44回大会を開催いたします。

また、発表や特別講演の内容を掲載した「講演予稿集(約180頁)」は、永久保存版として技術者、研究者の座右に永く置かれます。この予稿集への広告掲載を募集しております。是非ご活用賜りますようお願い申し上げます。

我が国の防錆防食技術者が一堂に会するこの場所において「カタログコーナー」並びに「講演予稿集広告掲載」を通じ、貴社製品、施工法の技術的特性や優位性を存分にアピールされ、市場開拓の一助とされることをお勧め申し上げます。

カタログコーナーの概要

1. 陳列形式 カタログは、専用カタログラックに陳列します。
2. 概要紹介 昼休憩時にカタログ概要をスライドショー1枚にて紹介いたします。
3. 申込締切 令和6年6月12日(水)
4. 会 費

	基本料金 (1点)	追加料金 (1点増す毎)
正 会 員	10,000円	8,000円
一 般	15,000円	8,000円

* 厚さ10 mm以上のもの場合は、5,000円増しとなります。

5. 納 品 カタログは、6月24日までに事務局に約50部ご送付ください。

講演予稿集広告掲載

1. 印刷部数 1,000部
2. 完成体裁 A4 オフセット印刷
3. 掲載料

	本 文 (1頁)	本 文 (半頁)
正 会 員	36,000円	26,000円
正会員以外	87,000円	66,000円

4. 原稿 版下又は鮮明に印刷されたものをご提供ください。
5. 申込締切 令和6年5月27日(月)

申込方法 次頁の申込書に、必要事項をご記入の上、当協会(下記)あてにお申し込み下さい。

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館309

一般社団法人日本防錆技術協会 第44回防錆防食技術発表大会事務局

TEL 03-3434-0451 FAX 03-3434-0452 E-mail: jacc@jacc1(イチ).or.jp

第44回防錆防食技術発表大会

カタログコーナー 申込書

講演予稿集広告掲載 申込書

(お申し込みの事業の□にレ印を付けて下さい。)

令和 年 月 日

所在地 〒

会社名

所 属

担当者

T E L

F A X

E-mail

カタログコーナー

下記のとおり、第44回防錆防食技術発表大会カタログコーナーに申し込みます。

記

題 目

1.

2.

3.

4.

5.

概要紹介

希望する

希望しない

講演予稿集広告掲載

下記のとおり、第44回防錆防食技術発表大会予稿集への広告掲載に申し込みます。

本文1頁

本文半頁

裏表紙裏半頁 (先着順にさせていただきます。)